

# ととろり市報

1984年(昭和59年)

2月15日

**市民憲章**  
 わたくしたちは  
 だれにも親切にしましょう  
 正しく時間を守りましょう  
 まちに緑を育てましょう  
 公共物を大切にしましょう  
 清潔な環境を作りましょう

## 市民総参加の国体めざし

### 「市民運動のしおり」配布

第四十回国国民体育大会市実行委員会とわかとり国体市民運動推進協議会は、このほど国体の案内役ともいえる「わかとり国体」市民運動のしおりを発行し、市内全世帯に配布しています。

会友の山本恵三氏が描いた仁風閣です。内容は、市民運動の実践活動例をはじめ、本市で開催される陸上、



わかとり国体

この「市民運動のしおり」は来年に迫った「わかとり国体」で全国から本市を訪れる約六万人の人を快く迎えるため、「明るく美しく豊かな町づくり」を基本目標に進めている市民運動を全市民にじゅうぶん理解してもらい、今後の町づくりにも役立ててもらおう、と発行したものです。

「市民運動のしおり」はA5判、六十八頁、表紙は独立美術協会



市民運動のしおり

第40回国国民体育大会鳥取市実行委員会わかとり国体鳥取市市民運動推進協議会

全世帯に配布する「市民運動のしおり」

### 競技運営は

#### 新体操

②

市民記者が各競技代表者に聞く「市民記者レポート」の第二回です。新体操について、清水喜司男・市体操協会理事長に聞いてもらいました。

新体操は六人一組の構成で、団体に個人に分かれて採点され、合計点で天皇杯を争うのでチーム全体のバランスがたいせつだ、ということだ。



清水さん

別に全国三十二チームの出場で、一チームの人員は選手、監督などで九人、全国から三百人、競技運営スタッフも合わせると約四百人が来られるということで、国体に向かって、皆結束してがんばっておられます。

来年の国体を前に、リハーサル大会として十一月上旬、市民体育館で

新体操、剣道、バスケットボール、軟式庭球、軟式野球、クレール射撃、ライフル射撃の各競技会場や練習会場、各競技の見どころや文化財、季節の魚菜、名産品、国体の花づくりなども掲載、県外から訪れた人たちに簡単な説明ができるようにしています。

### 市民記者レポート



市民記者 田村 島子

人ほどが参加する全日本選手権も予定されています。また、来年五月ごろには、ブラザーカップも本市で行われる予定になっており、新体操を理解するためにぜひ多くの市民に見てほしい、とのことでした。

鳥取県の新体操は、全国でもトップレベルにあるとのことだ。たいへんたのもしく思います。

観戦するときの心得としてたいせつなことは、地元の手だけを熱心に応援するのはなく、どこの県の選手の演技でも、良い演技のときは、

このしおりを各家庭で常備し、市民運動をはじめ、各競技会場や鳥取の見どころなどをじゅうぶん再認識し、六十年わかとり国体で本市を訪れる人々を温かく迎えたいものです。

なお、このしおりは市民運動地区推進協議会を通して配布されています。

拍手をしたり、また観戦中に席をたつときは静かに退場することがたいせつ、とのことだ。

国体は鳥取市をよく知ってもらおう良い機会ですので、競技会場や練習会場ぐらいいは皆が知っていて、いつでも、どの種目があるか、ぐらいい情報は提供できるようにしたり、道を開かれれば最短距離で行ける地図を自分の頭の中に入れておくこともたいせつです。また、鳥取県の民謡や特産物の紹介はもとより、民泊の選手に対しては、受け入れ側と一体になってふるなども助けてあげられるようにしたいと思えます。それに、朝夕、声をかけるなどして、市民の素朴な人情をなよりの土産に持つて帰っていただくことができれば「国体は成功」といえるのではないかと思います。

大会が終わっても、またこの鳥取に来てみたいと思っていただけけるよな国体に、市民一人一人が力を合わせていきたいものだと思います。

(長谷、42歳)

みんなで成功させよう「わかとり国体」

秋季大会まであと613日

# 選手を温かく迎えよう

## 19地区に1700人の民泊依頼

わかとり国体秋季大会まであと六百十三日と迫り、施設の整備をはじめ着々と準備が進められています。民泊を依頼した地区は、松保、湖山、大正、大郷、吉岡、富桑、美保、明德、醇風、遷喬、岩倉、津ノ井、面影、修立、稲葉山、日進、城北、千代水、久松の計十九地区で、一戸当たり三人の宿泊を取を訪れる数万の人たちに温かい気持ちで応対することです。

わかとり国体秋季大会まであと六百十三日と迫り、施設の整備をはじめ着々と準備が進められています。民泊を依頼した地区は、松保、湖山、大正、大郷、吉岡、富桑、美保、明德、醇風、遷喬、岩倉、津ノ井、面影、修立、稲葉山、日進、城北、千代水、久松の計十九地区で、一戸当たり三人の宿泊を取を訪れる数万の人たちに温かい気持ちで応対することです。

わかとり国体秋季大会まであと六百十三日と迫り、施設の整備をはじめ着々と準備が進められています。民泊を依頼した地区は、松保、湖山、大正、大郷、吉岡、富桑、美保、明德、醇風、遷喬、岩倉、津ノ井、面影、修立、稲葉山、日進、城北、千代水、久松の計十九地区で、一戸当たり三人の宿泊を取を訪れる数万の人たちに温かい気持ちで応対することです。

わかとり国体秋季大会まであと六百十三日と迫り、施設の整備をはじめ着々と準備が進められています。民泊を依頼した地区は、松保、湖山、大正、大郷、吉岡、富桑、美保、明德、醇風、遷喬、岩倉、津ノ井、面影、修立、稲葉山、日進、城北、千代水、久松の計十九地区で、一戸当たり三人の宿泊を取を訪れる数万の人たちに温かい気持ちで応対することです。

いせつです。秋季大会が開かれる六十年十月二十日から二十五日までの六日間、本市に宿泊する予定の選手、監督などは約九千五百人で、そのうち五千九百人は市内の旅館などに、一千九百人は周辺の気高町、福部村、東郷町にお願いすることにし

### 国体ミニニュース

《市役所玄関ロビーに残日表示板》 市役所玄関ロビーに国体開催までの残日数を知らせる「残日表示板」を設置しています。これは、市役所に訪れた市民の皆さんに、国体までの残日数を知ってもらい、国体意識を盛り上げよう、と去年12月19日に設置したものです。



表示板は高さ2.1mで、横1.2mのだ円形の残日板と、本市で行われる8競技のシルエットが入った掲示板で構成されています。

《前橋市から成功祈る国体旗届く》 1月13日、去年の「あかぎ国体」のメイン会場となった群馬県前橋市から平山富三郎・同市国体事務局長が西尾市長を訪問、わかとり国体の成功を祈って国体旗の引き継ぎをしました。



《国体のマスコットマーク決まる》 わかとり国体の県民運動のマスコットマークが1月18日、決まりました。このマスコットマークは日野郡溝口町出身の漫画家、篠田ひでおさん(44)が考案した作品です。



### 花と緑で\* まちを\* 飾ろう

わかとり国体を契機に、みんなの花や緑の町をつくらう、とわかとり国体の花と木が定められています。

この運動は、市民一人一人がそれぞれの立場から参加し、明るく美しく豊かな町、鳥取をつくるため、展開するものです。家の周りや職場、学校、店頭などで季節の花を育てましょう。

種別	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
サルビア					■	■	■	■	■	■	■	■	■
マリーゴールド				■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
コスモス				■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
ケイトウ				■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
ベゴニア		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
菊 (秋クッションマム)				■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
カンナ				■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
ダリア				■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

種まき ■ 移植・定植 ■■■ 開花観賞期 ■■■■

# 徳永氏ら72人と29団体に

25日に  
表彰式  
58年度市スポーツ賞

市体育協会は一月十七日、本年度の体育功労章、優秀指導者賞、スポーツ賞、スポーツ奨励賞の受賞者に二十九団体と個人七十二人を決めました。表彰式は今日二十五日、文化ホールで行われます。受賞者は次のとおり。(敬称略)

【体育功労章】徳永好三(五三) 〇バレーボール協会(湯所町二丁目) 〇小林達生(五二) 〇サッカー協会(玄好町) 〇壹村和雄(五三) 〇美保地区体育振興会(吉成) 〇岸本毅(五二) 〇世紀体育会(下段) 〇渡辺定明(五三) 〇小学校体育連盟(賀露小教頭) 〇村上幸之(五三) 〇体育指導委員協議会(吉方温泉二丁目)

【優秀指導者賞】須崎脩(五八) 〇中学校体育連盟(北中教諭) 〇池沢光子(四二) 〇軟式庭球協会(湖東中教諭) 〇尾坂直樹(三三) 〇サッカー協会(栄町) 〇稲村謙一郎(五二) 〇バスケットボール協会(世紀小教諭)

【スポーツ賞】個人 〇西垣栄太郎、小林達広、三浦隆 〇陸上(東中) 〇森清 〇弓道(同) 〇石田法子 〇新体操(同) 〇吉田尚美 〇陸上(西中) 〇岡村依久代、太田宏一郎、福岡ゆう子 〇水泳(南中) 〇湯村正仁(四三) 〇剣道(西町三丁目)

目) 〇湯村正明(三九) 〇剣道(北中教諭) 〇原田公夫(四四) 〇軟式庭球(湖山町北六丁目) 〇安田津知男(四四) 〇軟式庭球(湖山町北五丁目)

【スポーツ賞】団体 〇東中女子軟式庭球チーム 〇漆原千賀子ら十人 〇西中男子柔道チーム 〇片岡博之ら六人 〇南中女子弓道Aチーム 〇西尾美香ら三人 〇南中女子弓道Aチーム 〇森香子ら三人 〇南中女子弓道Bチーム 〇漆原妙ら三人 〇北中女子新体操チーム 〇加藤博子ら八人 〇北中男子器械体操チーム 〇山崎竜次ら六人 〇北中男子卓球チーム 〇荒木伸幸ら九人 〇北中男子サッカーチーム 〇川木文雄ら十人 〇北中男子弓道チーム 〇中村剛彰ら三人 〇北中駅伝チーム 〇川副幸一ら十四人 〇湖東中女子バレーボールチーム 〇森下千明ら十二人 〇桜ヶ丘中女子水泳四百リレ

一チーム 〇川本みほら四人 〇桜ヶ丘中男子弓道Bチーム 〇日比野正数ら三人 〇桜ヶ丘中男子Aチーム 〇船橋正則ら三人 〇神戸小女子卓球チーム 〇若狭真由美ら七人 〇津ノ井小女子バレーボールチーム 〇鯖田かずみら十二人 〇明德小男子バスケットボールチーム 〇山根浩樹ら十五人 〇世紀体育会 〇男子バレーボール 〇世紀体育会 〇陸上 〇城北地区体育会 〇駅伝 〇湖南地区体育会 〇相模 〇桜ヶ丘中女子水泳四百リレ 〇リレーチーム 〇古川重美ら四人

【スポーツ奨励賞】個人 〇岸本圭子 〇水泳(美保小) 〇下田義男(三三) 〇陸上(越路) 〇佐々木輝行(三三) 〇陸上(的場)

【スポーツ奨励賞】団体 〇明德小女子バスケットボールチーム 〇磯江可織ら十五人 〇みわサッカークラブ 〇福田秋広ら十六人 〇浜坂蹴友クラブ 〇出木圭輔ら十六人 〇ミセススポーツクラブ 〇パドミントン(福沢和子ら五人) 〇市役所職員労働組合女子バレーボールチーム 〇石谷純子ら十二人 〇美保小男子バスケットボールチーム 〇中尾徹ら十五人

## 敷地面積などを制限

### 都計審が卯垣、滝山地区で

市都市計画審議会の米原稷会長、委員十五人は二月二十五日、中国地方で初めて建物の敷地面積や高さなどを規制する内容を盛り込んだ卯垣、滝山地区の町づくり計画をまとめ、西尾市長に提出しました。

この地区計画は、無秩序な市街地形成を防止し、住宅地としてふさわしい良好な環境をつくらう、と国が五十五年に都市計画法と建築基準法を改正、市町村が建物の制限等について条例を設けることができるようになったため、五十七年度から進められている卯垣・滝山土地区画整理事業

の施行地区約九・二公を対象に美しい住宅地を実現するため検討していたものです。

答申では、建物の敷地面積は百二十平方メートルを最低限度、高さは十二メートルを最高限度とし、外壁と道路との距離を二メートル以上、隣地とは一メートル以上と定めています。また、屋根や外壁の基本色を定め、塀などについても制限することにしており、特に道路側はすべて生け垣とし、既に、同区画整理組合(馬淵深一理事長、六十八人)がサザンカ約八千本を植栽しています。

市では、この答申を尊重して、本年六月市議会と同地区の建築物などに関する制限のうち、特に重要な事項を条例化することになっています。

## 主な出来事

(1月)

- 1 新年市民合同祝賀会 〇 3 第1回山の手マラソンに700人 〇 9 市立病院が肛門疾患の診療開始 〇 11 鳥取空港のジェット化整備で地元元賀露町自治会が県と同自治会所有の用地売買契約に調印 〇 13 群馬県前橋市から激励の国体旗届く 〇 21 砂丘のカラー写真入り観光名刺の申し込み受け付け開始 〇 24 民泊依頼の十九地区の地区会長会で民泊割り当て初提示 〇 26 今冬二番目の大雪(45センチ)

# 市政短信

出初め式に 850 人 正月恒例の市消防出初め式が1月6日、千代川右岸の市民スポーツ広場で行われました。東部広域消防局、同鳥



取消防署と同湖山消防署の職員99人と、市消防団(21分団)の団員750人の計849人が寒

風吹きささぶ中を参加。ポンプ自動車、救急自動車など29台が勢ぞろいし、参加者全員と全車両の分列行進が行われた後、消火活動などに功績のあった73人が表彰されました。式典後、大和、米里両分団が大正年間に活躍した手押しポンプを使ってくす玉割りを披露。また、鳥取消防署救助隊もエンジンカッターを使っての人命救助訓練を行いました。最後に千代河原に整列したポンプ自動車での一斉放水が行われました。

えをかく会が童話の絵に挑戦 こども科学館のえをかく会が1月8日に開かれ、小学3、4年生22人が参加して童話の絵に挑戦しました。まず、遷喬小の依藤述代教諭が童話「大きなカブをひっぱろう」を読み聞かせし、その話の内容を1枚の絵に仕上げるもので、子どもたちはいっしょうけんめい考え、思い思いに絵筆をふるっていました。

親子50人が室内飛行機を飛ばす 1月14日と22日に開かれたこども科学館の少年少女発明教室で、親子50人が室内飛行機(インドア・プレーン)



作りを楽しみました。バルサ材という軽い木材と飛行機紙で作られた飛行機は重さ約2gという軽さ。完成した飛行機を文化センター展示ホールで飛ばし、出来栄を楽しんでいました。

スポーツ講演会に 500 人 元近鉄パuffers ローズ監督でプロ野球解説者の西本幸雄氏を招いてのスポーツ講演会は1月11日、文化ホールで開かれ、約500人の市民で満員になりました。この講演会は、市社会教育事業団が開いたもので、この日の演題は「私の野球人生」。西本氏は、野球を始めたきっかけからプロ野球の選手・監督時代の思い出や、人生観などを1時間30分にわたり講演しました。会場を埋め尽くした市民は、メモをとるなど熱心に聴き入っていました。

# 700人が完走

## 山の手通りで初のマラソン



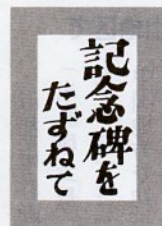
寒風ついて山の手マラソンスタート

寒風が吹きささぶ一月三日、第一回山の手マラソンを西高を発着点とする山の手通りで行いました。この大会は、走ることを通して、市民の皆さんに走る楽しさを知ってもらおうとともに、自己の健康増進を図ってもらうおう、とこれまで八回実施した正月マラソンに代え、コースを変更して行ったものです。当日は、年末に降った雪も残っており、あいにくの雨天にもかかわらず、小学生から八十代のお年寄りまで約七百人の市民がそれぞれの体力に合わせて、一・五キロ、三キロ、五キロの三コースに挑み、全員が完走しました。

走った後は、今年最初のさわや

かな汗をふきながら完走証や参加賞を手し、和やかに語り合う光景があちこちで見られました。各コースの上位三人は次のみなんです。

- 〈一・五キロ〉①吉見一郎(西高一年) ②笹山勝(東中三年) ③増永 二(同)
- 〈三キロ〉①岸本収次(御弓町) 松岡泰幸(西高一年) ③山根正之(江山中二年) ⑤五キロ
- ①木村泰人(西高一年) ②陶山正明(南吉方三丁目) ③松ノ谷昭(青葉町三丁目)



⑪

竹内道夫

岩倉小学校グラウンドの片隅に御影石で築いた台座の上に菱形の大きな碑があり、故磯谷廉介元中将筆で「鳥取聯隊之跡」と記され、その上に陸軍を象徴する星のマークが刻まれている。昭和四十三年十二月、鳥取

## 鳥取聯隊之跡

連隊会が建立したものである。鳥取四十聯隊は、明治二十九年、「聯隊の設置は町の発展につながる」と、市議会をあげて陸軍省に陳情して誘致された。わずか半年で第一期工事を完成させ、翌年、梅沢道治を聯隊長とする一聯隊が到着、その歓迎ぶりは「烟火を打揚げ、又今町捧鼻と立川大橋の二ヶ所に大緑門を作り、学校生徒は沿道に整列」という盛大なものであった。しかし、現在では「健脚部隊」として数々の武功を立てた鳥取聯隊を知る者も年々少なくなり、旧兵舎(現在、鳥取三洋電機)の面影も姿を消しつつある。(郷土文芸研究家)

### 《わたしも参加》

◇ 走ることは気持ちがいい

吉村 幸江さん(六八)

息子に刺激され、十七、八年前から毎朝三十分ぐらい走っています。おかげで健康そのものですし、



やはり走ることは気持ちがいいものです。ね。(湯所町 一丁目)

◇ 息子といっしょに参加

加藤 君輔さん(三九)

これまで各種のマラソンや駅伝に出場していますが、たまには健

康マラソンもと思いい、息子といっ

しょに参加し

ました。別の

意味で楽しさ

もありますね。

(東今在家)



◇ 来年も必ず出ます

岸井 周子さん(美保小五年)

走ることは大好きです。毎日、十分ぐらい練習していますが、今年は勉強と合わせてもつとがんばりたいと思っ

ています。来

年も必ず参加

します。

(吉成)



## とっとり 地名めぐり

《23》

摩尼川に架かる犬橋を渡って、浜坂のバス停前を右に曲がると、門長屋の民家が軒をつらね、その前をきれいな水が流れている。

この水の源が浜坂オアシスである。前川佐美雄は「浜坂の摺鉢池に湧く水の砂丘をくぐる海にそむきて」と砂の下から湧き上がる地下水の不思議さをうたった。

惜しいことに、浜坂大スリパチは、斜面の一部が人工で埋め立て

### 浜坂

## 地名どおりの土地

しかし、スリパチの底のオアシスの地形や植生は、以前ののままの姿を保っているようで、ほっとする。昔、但馬街道を往く旅人たちは、このオアシスに憩い、清水で喉を潤してから、砂漠への急な

坂道を登っていったのである。砂丘は、柳茶屋の辺りで、高さ

### 豊島 吉則

られてしまった。

が七十二材にも及び、鳥取駅

からでも、それとわかるほどの雄

大なスロープが眺められる。しか

し、厚い砂の層の下には、先史・

古代の多くの遺跡が埋もれている

らしい。あの有名な栃木山横穴遺

跡も氷山の一角かもしれないのだ。

「砂丘の砂流れつつ絶え間なく

積みつつ幻妖の古代を埋めき」と

は葛原妙子の地下世界への感懐だ。

久しぶりに、浜坂神社の方へ砂

山を降りてみることにする。

「鶴越えの坂落とし」のように

急な斜面の中腹に社殿がある。参

道の石段は百五十三段を数える。参

両側は直径十センチ以上のみごとな孟



犬塚付近から砂丘方面を望む

## 小谷太樹君に最優秀

「家庭の日」作文コンクール

「抜粋」を紹介し

最優秀作品「五人かぞく」

小谷 太樹(稲葉山小一年)

ぼくのかぞくは、おかあさんと

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。



小谷君 よるは、おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

おねえちゃんとおぼくの三人です。

ちゃん五年せいだから、もつと

いっぱいできます。おかあさんが

いそがしいときは、あさ、たまご

やきをつくってたべさせてくれた

りします。

ぼくたちがいくと、おねえちゃん

もにこにこしてだいたいどこでお

さらをだしたり、やさいをきった

りします。おねえちゃんはいえの

だいたいどこは、とてもにぎやかに

なります。みんながうれいしかお

をしています。おかあさんも大き

い目をしてわらっています。それ

びのとおりあいをしてけんかして

ときは、

「たいき、いいかげんにしんさい」

と、すごいこえでおこるけど、ふ

だんととつてもちがいます。ぼく

も、いっぱいはなします。

おじいちゃん、ぼくたちのお

しゃべりをきいたり、ふとんには

いってねたりしてごはんのできる

のをまっています。おじいちゃん

は、なつやすみのとき、おなかの

びようきでにゆういんしていたの

で、みんながだいたいにしてあげま

す。ごはんができたら、

「おじいちゃん、ごはんできたよ」

と、ぼくがはしってよびにいきま

す。

三人かぞくだけけど、五人かぞく

みたいにしてたべると、おかわり

がいっぱいできます。五にんかぞ

くになるのが、「かていの日」だ

とおもいます。

# 見直そう「米の価値」



去年、米里小で初めて米づくりが行われた。写真は稲刈りする同小の児童たち

## 優れたタンパク源

### バランスいい日本型食生活

世の中が進歩するにつれて、私たちのライフスタイルもいろいろな面で変わってきました。そして、米を中心とする食生活にも変化が現れ、米の消費量は年々減っており、米の価値が見失われつつあるように思われます。今一度、米を中心とした日本型食生活の良さを見直してみる必要があるのではないのでしょうか。

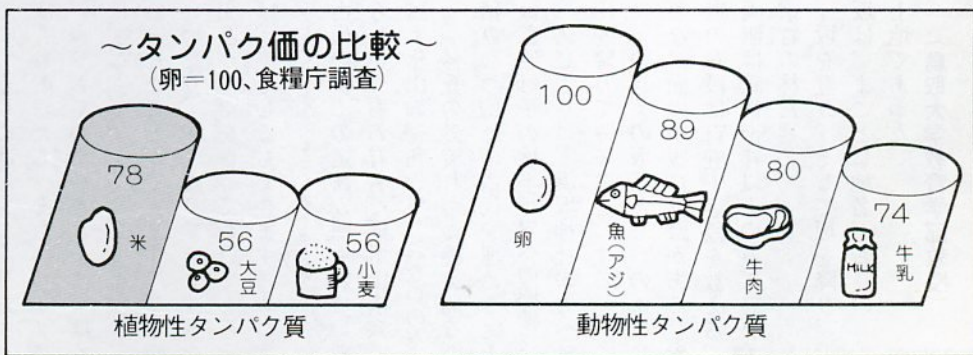
#### ●どんな料理にもなじむ

栄養のバランスをとるためには、一回の食事ごとにいろいろな種類のものを食べることがたいせつです。その点、主食の座に米を据える日本型食生活は恵まれています。米は和・洋・中、どんな料理ともうまくなじんでくれるので、バランスをとりやすいというメリットがあるからです。

米を中心に、魚、大豆、肉、卵からタンパク質を、また、緑の野菜、果物、海藻からビタミン、ミネラルをとり、植物油から不飽和脂肪酸を補って長生きしている日本人の食事パターンは、私たちが次の世代に残す基本的な財産になると思います。

タンパク質というと、肉や魚を思い浮かべますが、米もたいへん優れたタンパク源です。卵を最も理想的なタンパク質として一〇〇で表すと、精白米は七八です。こ

れは、植物性タンパク質を豊富に含むことで知られる大豆のタンパク質(五六)を大きく上回り、牛乳(タンパク質七四)や牛肉(同八〇)とほぼ同じ水準です。また、米は七六割の糖質と七割のタンパク質が主な栄養素ですが、このほかにミネラル、ビタミンな



## ●レジャーから業務用まで 今、話題のパーソナル無線



月々  
**3,000円**で  
OK!

- 手続きカンタン(申請するだけ)
- 出力十分(5W、CB無線の10倍)
- おしゃべり自由

#### 《お支払いの一例》

<p>A 24回(2年) 月々3,000円×19(初回2,800円) ボーナス(夏・冬)17,000円×4</p>	<p>B 24回(2年) 月々5,300円×23 初回5,900円</p>
---	---

業務用無線機・リースにて取り扱いしております。

## 済野電波サービス

- 本社 / 鳥取市湯所町2丁目253番地 ☎(0857) 23-8554
- 鳥取SS / 鳥取市湖山町白浜日交前 ☎(0857) 28-3687
- 倉吉SS / 倉吉駅前本通り湯浅ビル ☎(0858) 26-2377

(日曜日も営業いたしております。)

いろいろな栄養素も含まれてい  
ます。消化吸収率もよく、精白米  
百粍当たり三百五十六カロリーも  
の熱量があります。

●穀物で唯一の自給率100

今、太ったアメリカ人の間で、  
「ライス療法」が話題を呼んでい  
ます。日本型食生活をまねて、御  
飯を主食にし、その分脂肪を減ら  
してやせよう、というわけです。  
御飯はカロリーの割には、食べた  
という満足感を味わえ、実際、腹  
持ちもよいので、総カロリーを減  
らしても、さほど空腹感なしにや  
せられます。

現在の私たちの食生活は、膨大

いちばん心に残る思い出に

ぼくたちの学校では、一年生か  
ら六年生まで、もち米作りを初め  
て経験しました。まず六月に、ど  
ろんこになりながら、りっぱな稲  
が実るように願いをこめて、苗を  
植えました。

九月には、スズメをおいはらう  
ために、各部落ごとでかかしを作  
りました。かかし祭りですとった、  
いろいろな賞を首にぶらさげたか  
かしが、昼も夜も、晴れの日も雨  
の日も、田んぼで見はりをしてく  
れました。

量の小麦、大豆、飼料穀物など  
の輸入に支えられています。穀物  
全体の自給率は、たった三分の一  
程度で、自給率が一〇〇割なのは  
米だけです。だからこそ私たちは、

(苦味を取る) ふるふき大  
根を上手に作ることは、ゆで  
汁の中に一つまみ米を加える  
ことです。大根の苦味が米の  
でんぷんに吸い  
取られ、甘くと  
ろつとなりませう。

(保温する) 寒い日のスー  
プにも、米を一つまみ加えて  
みてください。とろみが保温  
効果を上げ、さめにくくして

「こ」存じですか

くれるので、最後まで暖かく  
食べることが出来ます。  
(漂白する) 黄ばんだふき  
汁で洗えば真っ  
白に。たたきゴ  
ボウなど、ゴボ  
ウを白く仕上げたいときにも  
とき汁でゆでれば、うまくい  
きます。|| 全国米穀協会発行  
「日本型食生活の手帳」から

米づくり



米里小児童会長 浦 章 (6年)

十月になって、稲刈りの日がき  
ました。見わたすかぎり黄金のじ  
ゆうたんの中で、ぼくたちは、初  
めて持った稲かりがまで全部刈り  
取りました。稲のほ先がとても重

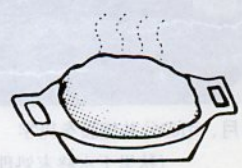
たく、これは豊作だと思いい、手に  
力が入りました。

収穫祭は十一月でした。赤青黄  
白の四組に分かれて、お父さんや  
お母さんといっしょにぎやかに  
もちつき大会を開いて、全員の児  
童が重たいきねをふり上げて、も  
ちをつきました。つき上がったも  
ちにきなこやあんこをまぶつても  
らい、おいしく食べた味は、今で  
も忘れられません。  
ぼくは、六年間でいろいろな思  
い出がありますが、この米作りは、  
いちばん心に残る思い出となりま  
した。都会の学校では経験できな  
い、米里ならではのすばらしい経  
験でした。

米を使った料理

カレーピラフ  
(カレーの炊き  
込み御飯)

=5人分



《材料》米七百五十粍(五合)、  
鶏肉二百粍、干しシイタケ五枚(も  
どして百粍)、ニンジン二百粍、タ  
マネギ二百粍。具は、米五合に対  
して五百〜七百粍を目安に準備。  
鶏肉の代わりにイカ一ぱい、エビ  
百粍、アサリなどを入れるとごち  
そうになります。

《調味料》塩大さじ一、カレー  
粉大さじ一、油大さじ五。月桂樹  
の葉があれば、二、三枚入れます。

《作り方》①米は洗ってざるに  
あげておく②具はみじん切りにし  
ておく。ただし、イカはリング、  
エビは姿のまま③フライパンに  
油大さじ五を熱し、みじん切りに  
した具をいためる④④いためた後、  
塩とカレー粉各大さじ一を加え、  
さらにいためる⑤米を加え、弱火  
で米がねつとりするまでよくいた  
める⑥米と同量の水を入れ、炊飯  
器で炊く。アサリを使うときは、  
このときに米の上に並べる。月桂  
樹の葉も同様。  
(鳥取農業改良普及所)

大 型 鳥取南団地、好評分譲中!!

鳥取駅より市街地直結 南大橋開通

★詳しくは、お問合せください。  
(事業主・売主)鳥取県知事免許(6)第94号 有限会社 海南開発 鳥取市片原1丁目107(中電鳥取支店前)  
(社団法人)鳥取県宅地建物取引業協会会員 ☎(0857)23-5041

【報告】



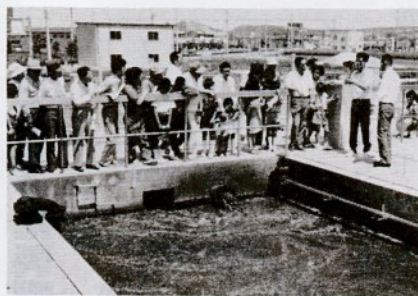
小林 文一

市ろうあ者成人学級世話人

● 始まりは35年ごろに  
全国に先駆け、鳥取市にろうあ者成人学級が開設されてから満二十年を迎えました。よくまあ、今日まで続いたものだ、としみじみ思っています。  
三十五年ごろ、学習意欲旺盛な十五人ほどのろうあ者が、月五十円の会費を出し合って、年四回ぐらいの趣味中心の学習の場を開いた。

市ろうあ者成人学級世話人  
市ろうあ者成人学級世話人として発足しました。一刻も早く勤労者が教育を受ける場を作らなければならない、と二十八年六月に市の教育委員会の協力を得て正式に「鳥取市ろうあ者成人学級」として発足しました。

● 家族連れ参加も一考  
ところが、船出はしたものの順風満帆とはいきませんでした。一つは会場の問題で、四十八年度に福祉文化会館が利用できるようになるまでは、会場探しが大変なものでした。第二は、学習の内容についてです。学習意欲は年齢的には差はないのですが、二十歳台の新教育修了者と六十歳台の旧教育修了者では理解度が異なっていますので、講師を困らせることにな



去年9月、市の公共施設を見学  
(秋里下水終末処理場で)

# 市民のページ

市ろうあ者成人学級  
西尾貞男学級長、百三十三人、自由な人たちの学習の場です。去年六月で発足二十周年を迎えています。同学級世話人の小林文一さん(五〇)に二十年の歩みと今後の課題を報告してもらいます。

## 発足して満20年

### 全国に先駆け生涯学習の場



53年8月16日。発足15周年を記念して、しゃんしゃん祭に初参加

#### 企画編集 市ろうあ者成人学級

なっていました。そこで、高齢者、婦人、青年の三グループに分けてそれぞれに適した内容で五年ほど実施しましたが、現在はまだ、一つに統一していません。

学級では、家計、料理、保健、法律、育児、美術、精神修養などの講義を聴いたり、実践したりしています。学習過程で学級生どうしの縁組も多数できました。そして、市長との対話で市政に参加することもでき、五十年には市の窓口で専任の手話通訳者が設置されるなど、本市のろうあ者福祉も急速に発展してきました。

来年度からは、二十歳の歩みを踏み出すことになりませんが、これからの学級の在り方として、①平日の夜間開催②専門的学習の採用③家族連れで参加できる学習会の開催④他県の仲間との交流学習会の開催、などについて一考する必要があります。

## 鳥取葬儀のパイオニア

諸式典・葬儀・葬具・茶の子、礼状  
祝弔花輪、生花・病院宅送車・霊柩車

有限会社 行事社・東部葬祭

鳥取市行徳  
☎26-3232(代)



「市民のみなさん  
こんにちは」の三  
回目は、「わかとり音  
頭」を歌っている、  
民謡歌手の佐藤松千  
恵さん(賀露町出身)  
です。三十九年、湖  
東中卒業後、佐藤松  
子の内弟子となり、  
広く全国の民謡を修  
業。四十三年から佐  
藤松千恵を名乗り、  
活躍中。三十五歳。

### 市民のみなさん こんにちは

～③

生になるのがいぢばん合っている」と反対してくださいましたが、反対を押し切って入門してしまいました。

まず言葉遣いから直されましたが、なかなか鳥取の言葉を直すことができず、電話が鳴ると、だれか出てくれますように、となるべ

#### 民謡歌手

### 佐藤松千恵さん



く電話から遠ざかったものでした。こんな状態でしたので、しばらくは何もしやべれませんでした。それから数年して、東京にある鳥取県東京事務所をお尋ねしたのですが、事務所に入ったとたん、鳥取の言葉がなんの抵抗もなくぼんぼん飛び交い、なんともいえない気持ちになったことを今でも覚えていいます。もつと早くここへ来ていれば良かったな、と思ったものです。言葉というものは、人を傷つけますが、ほんとうは温

かいものではないのかなと思えます。去年十月二十三日には、東北出身の男性歌手佐藤善郎さんと私のジョイント・リサイタルということで、二人だけの二時間半のショーをやらせていただき、東京在住のたくさんの県人のかたがたに応援いただきました。とてもうれしかったです。

今年 は来年のわかとり国体の成功に向け、「わかとり音頭」をいっしょうけんめい歌わせていただきます。どうぞ、お一人でもたくさんのかたがたに、踊っていただき、歌っていただければと存じます。

去年10月23日、東京・有楽町の読売ホールで開かれた佐藤善郎さんとのジョイント・リサイタルで熱唱する佐藤さん

民謡をまったく知らなかった私が、縁あって、民謡界の大御所といわれる佐藤松子師匠の元へ内弟子として入門したのは三十九年で、中学校(湖東中)卒業の年でした。入門には、両親もそうでしたが、担任の徳田栄一先生も、「学校の先



献血車で献血する若者

### 日赤献血推進員 河田茂夫(60)

### 市民アピール

去年一年間の献血者は、約一万千人でした。その血液は各医療機関に届けられ、多くの尊い生命を救うという、大きな役割を果たしています。市民の皆さんの温かい善意が多く、病める人々を救い、助け合いの輪も大きく広がっています。

大雪で献血活動がはかどらなかつたため、近隣の県からの応援を得なければなりません。現在も、依然として保存血液の在庫はほとんどなく、その日その日の分がやっという状態です。献血は、病気やけがで苦しんでいる、見知らぬだれかのためにするボランティア活動です。そこには、単に血液を提供する、という

## 心の豊かさこもる「献血」

(有富)

## 絵画教室生徒募集!

入会随時受付!!

- 中村 明先生(武蔵野美大・和光大)
- 森 茂樹先生(奈良芸大)
- 藤原晴彦先生(愛知芸大)

●一般 油彩画・水彩画

鳥取画材では、初心者の方でもお気軽に参加できる絵画教室を開講しています。現在、指導をお願いしている先生は5人です。御希望のコースをお選びの上、入会して下さい。各人に合わせた指導を致します。

公納久光先生(鳥取師範講習科)

●色紙・短冊等を中心に...

玉谷恵子先生(武蔵野美大)

●児童・生徒 油彩・水彩・彫塑等

至裁判所

五福町 鳥取画材

音頭街道

川端

至鳥取駅

## 有限会社 鳥取画材

鳥取市二階町二丁目206(五臓円薬局隣り) ☎22-7965

●場所/鳥取画材3階  
※その他詳細は鳥取画材へお問い合わせ下さい。

59年度住民税 諸控除引き上げ

59年度の住民税減税のための地方税法改正案が今国会に提出されており、次のとおり実施される予定です。

項目	年度	58年度(現行)	59年度(改正案)
基礎控除額		22万円	26万円
配偶者控除額	一般の控除対象配偶者	22万円	26万円
	同居特別障害者である控除対象配偶者	25万円	30万円
	老人控除対象配偶者	23万円	27万円
扶養控除額	一般の扶養親族	22万円	26万円
	同居特別障害者である扶養親族	25万円	30万円
	老人扶養親族	同居老親等 同居老親等以外	26万円 23万円
障害者控除額	普通障害者	21万円	24万円
	特別障害者	23万円	26万円
老年者控除額		21万円	24万円
寡婦・寡夫控除額		21万円	24万円
勤労学生控除額		21万円	24万円

● 除雪にご協力ください

今冬は、近年にない厳しい寒さが続いており、積雪も記録的です。市は、主な道路については24時間以内に交通を確保することを目標に、除雪態勢を確立しています。しかし、歩道や除雪機械が使えない道路の除雪については、市民の皆さんのご協力をお願いしなければなりません。また、大雪のためゴミ収集車が通れない道路のゴミステーションは、大通りなど収集できる位置に変更して持ち出してください。し尿収集については、いつでも収集できるよう、くみ取り口まで除雪しておいてください。ご協力をお願いします。



去年12月26日に95センチを記録する大雪が降りました。新しい年になっても、晴れ間の日は数えるほどです。暮れの25日から1月末までに大雪警報が3日間、大雪注意報が13日間、計16日間発令されています。積雪時はもちろん、ふだんでも消火栓や防火水槽付近の路上駐車は万一の消火活動を妨げます。また、除雪機械が使えないこともあります。ご協力を。

第3日曜日 (今月は19日) 家庭の日

中高年からの健康管理

～②～

『明日の健康』考えてみよう

年齢が進むにつれて、だれしも避けることのできない老化現象と、親から譲り受けた、病気になりやすいとか、なりにくいといった素質との複雑なかかわりあいにより、若いときに比べて健康状態は低下しているわけであるが、一般に自分の健康状態の度合は測りにくいものである。

いろいろ検査をして、どこにも異常はないというのは、健康であるとの一つの見方である。しかし、その人が1年後、同じ健康状態でいられる、という保証はどこにもないのである。また、親譲りの高血圧症で降圧剤をのんで治療している人が塩分を減じ、その他の高血圧の危険因子を取り除くべく常に努力してい



砂丘観光名刺

1組1500円です

60年のわかつり国体を機に、観光鳥取を広く全国に宣伝するため、砂丘のカラー写真に、観光キャッチフレーズ「素足ふれあい鳥取路」を刷り込んだ「鳥取砂丘観光名刺」を企画しました。

料金は100枚1組で1500円です。申し込みは、市役所2階売店の市職員互助会(市役所内線489)へ。

講演会「これからの鳥取市と婦人就業」2月25日(土)午後1時30分～4時、福祉文化会館4階で、市働く婦人の家研究集会として開催。講師は吉田幹男・県婦人問題企画推進会議委員です。婦人ならだれでも受講できます。無料。

れば、1年後の健康状態は恐らく保証されるであろう、ということも事実である。

私たちが健康でありたいと願うとき、今というときだけでなく、半年後あるいは1年後、さらには終生そうありたいと願うのが普通であり、今以上に健康でありたいというのも、だれもが願うことなのである。きょうが健康でも明日はどうなるかわからない、というような不確実なことでは、決して健康であるとはいえないであろう。

明日がより健康であると保証されるような今日の在り方(または生き方)があってこそ健康的であるといえる。しかし、現実には私たちの周囲をみれば、決して健康的とはいえないような生活にどっぷり漬かっている人が、あまりにも多いのである。精神的にも肉体的にも、より健康的であるような今日の生き方(在り方)とは何なのか、広く意見が求められるべきである。

(岡田絃司・市立病院内科医長)

前田  
鳥取市若桜街道中央  
☎22-3046

◆しきたりの華  
家紋の美、帯に舞う華  
気品高く鮮やかに

●とき  
二月十六日(木)  
二十九日(水)

# とっとり市議会だより

## 市勢メモ

昭和59年1月1日 現在

人口 計 135,187

男 65,863

女 69,324

世帯数 41,617

面積 237.29平方\*

市章



### 第43号

編集・発行 鳥取市議会事務局



## プライバシー保護を条例化

## 電算組織の導入で

十二月市議会定例会は、十二月十六日から二十四日までの九日間の会期で開かれ、一般会計補正予算など市長提出の議案及び議員発議案四件を原案どおり可決した。

西尾市長は、提案説明の冒頭、十一月に逝去された第十六代鳥取市長故高田勇氏の功績をたたえ、衷心よりご冥福を祈る旨述べた。

私が鳥取市政を担当して以来十ヵ月が経過しようとしているが、今年度当初策定した諸施策も、市民を始め議員各位のご援助で概ね順調な進捗をみており深く感謝申し上げます。景気の回復は緩慢であり、五十九年度は厳しい財政運営が予測される状況であり、徹底した行政経費全般に亘つての見直しを指示している。

予算関係では、国、県の承認決定及び台風十号による災害復旧費、各施設の基準改定費、その他緊急止むを得ない経費等総額四百二十八万一千円の補正を行った。

条例関係では、電子計算組織に係る個人情報保護対策に関する条例の制定他二案の改廃など、また議員発議案として、五十九年度予算編成に関する意見書他三件などそれぞれ原案どおり可決した。

人事案件として、市選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙（議長による指名推せん）を行った。

## 12月定例会

去年12月26日、史上第三位の積雪(95センチ)を記録した。写真は翌27日道路の雪かきをする親子(江崎町で)

# 一般質問

市政一般に対する質問は、公明党、新政会、社会党、共産党、無所属の順で三日間にわたりに行われた。各党派の質問のうち主なものは、次のとおり。

## 国体の宿泊体制は

質問（公明党） ①五十九年度予算編成は、西尾市長にとって実質的手腕を振うものとなるが、その見通しはどうか。また厳しい予算編成が予測されるが、よもや福祉の切り捨てなどはされないか。さらに来年度は国体の前年にも当たり各種の行事等が予想されるが、実質本市単独負担はどれぐらいになるのか併せて伺いたい。

### 100名は民泊で

答（市長） ①国の厳しい歳出のカットにより、自治省の明年度交付税の概算要求も本年度対比で三・三割減と言われ、一方住民税の減税等による税収減など、非常に厳しい状況での予算編成となる。まだ詳細な予算編成の段階に入っていないが、徹底的に行財政の見直しを行うとともに、施策等に優先順位を厳しく決めることで予算編成にあたりたい。福祉の切り捨てはやらぬ考えであるが、こういう時代でもあり前向きの施策は困難と思う。皆さんの要望をよく聞き細かい配慮をしたい。

②本市が担当する宿泊人数は、県との話し合いで総数九、五〇〇名で、市内の旅館等一三〇軒に六、二〇〇名を、この他浜村、福部、東郷温泉などにもお願いをしているが、最終的には一、七〇〇名分を市内の一般家庭にお願いしたい。

③鳥取商工会議所青年部を中心に、鳥取市に県下最大の桜の園をつくらうというもので、十年間に千本の桜を植樹しようと計画されている。これが実現すると本市観光の大きな目玉にもなる。観光行政に積極的な市長として大いにこの計画に協力援助をすべきと思うがどうか。

④津ノ井ニュータウンは、事業認可も得られ、本格的な事業に取り組まれるが、関係土地所有者との了解はどうか。また、大路川水

一戸三人程度で約六〇〇戸程度の民泊となるが、競技場や練習会場との距離のこともあり、一月末ごろにはそれぞれの地区に出向き説明をお願いしたい。

③桜の名所づくりについて、商工会議所青年部からその適地がないので、市も一緒に探してほしい旨の依頼も受けており、これには市も積極的に加わって場所を検討したい。

④地権者の承諾はまだ全部という状況ではない。一部未承諾の方

## 地震の防災意識の徹底を

質問（新政会） ①津ノ井ニュータウン事業は、国の事業認可後三ヶ月が経過した。当初の計画説明では用地買収を五十八、五十九年度で終え、六十年から用地造成を行うよう聞いているが、いまだに地元の同意が得られず、特に紙子谷地区の関係役員の方は大変苦慮されている。このような状況で果たして計画どおり事業が進むかどうか、今後の事業計画等の見直しについて伺いたい。

②中部地域を震源とした先きの地震については東部消防局が「そのときあなたはどうか感じ、どうしたか」というアンケートで、殆んどの人が「全くあわて、何も対処できなかった」とのべ、この結果をみるかぎり防災意識が徹底していないことを物語るものである。そこで防災について次の点を伺いたい。

(1)県東部の地震予知の研究機関(2)震度七以上の地震で電気、電

もあり話し合いを続けている。

治水については、大規模開発による流量増加は開発区域で処理するという基本にたちニュータウンに取り組んでいる。従って河川等の事業主体である県は区域内に四つの調節池をつくり、少なくとも開発前より開発後の下流河川がより改善されるという設計の基本としている。現在調節池の構造、内容量が検討されており、設計等ができあがった段階で地区の皆さんに対し、十分説明をしたい。

話が切れた場合の情報伝達。(3)家屋の倒壊により消防車が出動できない場合の火災の対策。(4)高さ二層程度の津波による本市の被災地域はどうか。

③市民のために「どうあるべきか、また、どうすべきか」、これが市政に取り組む市長の基本姿勢であるべきと思う。そこで市民が自由になしきも気安く市長に対して意見や要望等を伝えることができるよう、市庁舎玄関ホールに投書箱を設置されてはどうか。

## 自主防災会の活動強化

答（市長） ①昨年の九月事業認可の決定以来、その補償物件の調査、用地測量等に入っており、生山地区は全部終了、用地買収の折衝に入る段階である。その他の地区は年明け後に、またご指摘の紙子谷地区は区長さんを通し、代替地の要望等の取りまとめをお願いしているところで、集約されたらできる限りその意志に沿うよう努力をしたい。

②(1)現在のところ、地震について非常に接近した予知は不可能と思う。なお本市に京大の地震研究所があるが、観測研究で予知等はできない。

(2)防災無線やアマチュア無線によつて行う。特にアマチュア無線の方がたには、こういうこともあつて毎年行う防災訓練に参加をいただいている。(3)各家庭や地区の消火器等により、また自主防災会などで、初期段階は対処していただきたい。(4)被害地域の範囲については具体的なもの把握していない。しかし本年の防災訓練から津波を想定した訓練として賀露の船は沖に出、住民は山に避難するというところで実施した。

③市民の方がたが気軽にものを

## 提出議案

- 十一月臨時会
- 第103号 57年度歳入歳出各会計決算認定
- 〈十二月定例会〉
- 第104号 58年度各会計補正予算（一般会計・下水道・簡易水道・住宅資金貸付事業費特別会計）
- 第108号 電子計算組織に係る個人情報保護に関する条例の制定
- 第109号 市長選挙公営立会演説会に関する条例の廃止
- 第110号 損害賠償
- 第111号 112号 町・字の区域の変更等
- 第113号 字の区域の変更
- 第114号 公有水面埋立て変更
- 第115号 専決処分事項の報告及び承認
- 第116号 市税条例の一部改正選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙

## 請願と結果

- 〔採択されたもの〕
- 排水施設設備の整備促進に関する請願
- 市道大代線の改良に関する請願
- 〔新 小倉米蔵ほか〕
- 〔一部採択となったもの〕
- 県道金沢・伏野線の整備及び養豚団地の公害解消に関する請願
- 〔三津 田中正ほか〕

言って下ることが第一であると思う。ご提言の趣旨を十分検討したい。

- ④(1)本市負担約五千万円
- (2)できる限り路線バスを使うこと、また二時以内は歩くこと
- がどの国体も原則となっており、その趣旨に沿い県と市、関係バス会社と話を進めている。
- (3)湖山駅の改修等については米子鉄道管理局と折衝をしている。
- (4)約三億六千万円。
- (5)小中学生の参

答(教育長) ⑤小中学生の参

臨時市議会

決算審査特別委員会を設置

十一月二十一日臨時市議会が開かれ、昭和五十七年度鳥取市歳入歳出各会計決算の認定が提案された。そこでこの決算を審査するため決算審査特別委員会を設置し、閉会中の継続審査とすることに決定した。

なお、決算審査特別委員会の委員は、次のとおり(委員は議席順)

- 委員長 竹内 直光
- 副委員長 藤原 南山
- 委員 村口 英子
- 谷口 俊男
- 佐々木 敏一
- 渡辺喜八郎
- 福田 鷹幸
- 太田垣富男
- 渡部万亀造
- 上根 庸蔵
- 井上 幸喜

国・県支出金の見通しは

質問(社会)

①五十八年度一般会計当初予算では、地方交付税、国県支出金などの減額で歳入見込み対前年十四・三割のマイナス予算を余儀なくされたが、当初計上の歳入の見通しと、公共事業等を中心とした諸事業が当初計画どおり実施できるかどうか伺いたい。

②予想以上に厳しい不況のもとで、失業や低賃金等の理由により住宅資金貸付事業の貸付返済金の滞納が年々増加していると言われている。こうした現実をどのように受けとめ、どう解決を図るか伺いたい。

③数年まえ、商店街の皆さんに協力を求め、シャッターからウインドー方式の改造により明るい商店街づくりに取り組まれたが、最近市政懇話会で六十年国体に向けた趣旨の要望があるとき、市長の対応を伺いたい。

④文部省が都道府県教委に通知した偏差値見直しについて、これは業者テストによる偏差値重視の選抜方式を改め、入試改革を焦点にしたものと言われているが、教

育長の見解を伺いたい。

予算どおり確保

答(市長) ①国の状況もいろいろ変わってきているが、交付金等の収入は予算どおり確保できると思う。しかし交付税は額の決定は済んでいるが、減税に伴う補てん分は自治体の自助努力でも言われている。正式文書ではないがその可能性もあり、今後の問題である。新しい国会が発議してからの問題であり、それ相応の対応をしたい。また、五十八年度事業については、まず順調にいつている。

②住宅資金についてはご指摘のとおりである。貸し付けにあたっては、現地調査、負担能力、保証人の関係など審査はやっており、五十年までは滞納はなかった。五十四年以降に滞納が増加しているのが現状である。道路新設に伴う家屋移転等による場合は若干無理をしている実態もあるが、大半は生活基盤が弱く、不況の影響等が大きな原因である。滞納整理はそれぞれ各戸訪問しご理解をいた

だしている現状だ。今後の審査は一層厳正に行いたい。

③商店街の夜が暗いと言う声は多くの方がたの声である。また観光客や県外の方がたから夜何か買いたくても駅前のみやげ店しかあいていないという声も聞いている。今後、国体のリハーサルを機会に各種の大会や会議を誘致し、人の出入りを多くして、それらの会議等の日程を商店街にお知らせしてその夜だけでも店をあけていただく努力をまずお願いしたい。

さらに国体前のある時期からは、なお一層のご協力方をお願いしたい。島根の場合は国体後は夜真つ

国保料の引き下げを

質問(共産党) ①五十九年度予算に関連して、使用料、手数料について三年間以上経過したもの

は原則として改定する方針が示されているが、具体的内容はまた補助金等の見直しについて、その適正化のための運用基準等をどう考えているか。

②五十七年度国保会計の決算は、大幅な黒字で基金も二億円となっている。こうした黒字により今年度は国保料はすえ置かれたが、現在も黒字基調である。一方国保料の滞納額は二億二千万円にもなっており、このことは現在の料金そのものが市民の負担の限界を超えていることを表わしたものである。来年度は国保料を引き下げるべきであるが、財政見直しと併せて

暗になったが、佐賀の場合は国体の前年から明るくなり、その後も続いている。

答(教育長) ④偏差値は、ベーパーテストによる学力が集団の中でどの程度の位置にあるかを客観的に示す数値と言われており、使い方はその効果はあると思う。本市では業者による一斉テストは五十年から実施していないため、進学指導の重要な資料にはなっていない。現状は学校教育活動全体を通じ的確に把握した生徒の能力、適性、本人の進路希望に基づき、生徒、保護者、学級担任が相談して進路を決定している。

伺いたい。

③不燃物の収集は、旧市内は週一回、新市内は二週間に一回の収集となっている。全市週一回の収集体制にすべきだ。また粗大ゴミはその処理に困っている。市の収集体制を確立すべきである。

59年度は現状で

答(市長) ①明年度公共料金

について検討しているものは、下水道の受益者負担金で既に答申をいただいている。また現在審議会

で審議中のものがし尿処理手数料、明年度は、公営住宅使用料と下水道使用料金を検討したい。

補助金については、厳しい時代でもあり見直したい。基本的には公益性、行政効果、公平をベースに、内容的には、前年よりカットするもの、期限をつけるもの、廃

陳情と結果

(採択されたもの)

○明治小学校体育館の改築整備事業に関する陳情

(細見 山根栄ほか)

○59年度鳥取人権擁護委員協議会運営費助成に関する陳情

(東町 土師房子)

○鳥取空港整備の促進に関する陳情

(本町 米原稜ほか)

○59年度教育予算に関する陳情

(浜坂 西川則夫ほか)

○畑地かんがい水源改良事業の地元負担軽減に関する陳情

(湖山 竹本重美)

(継審となったもの)

○医療保険制度改革案反対に関する陳情

(戎町 三好実三ほか)

○医療保険・医療供給体制の抜本改善に反対し、その充実改善をもとめる陳情

(松江市 小林高男)

○医療保険の抜本改善に反対し、その充実改善を政府及び国会にもとめる陳情

(末広温泉 大塚直良ほか)

○美保地区治水対策に関する陳情

(的場 霜田源太郎ほか)

(不採択になったもの)

○住居表示整備事業に関する陳情

(叶 北浦 節)

